



CAD 実務キャリア認定制度

試験会場用ガイドンス

3次元CADトレーサー認定試験

3次元CADアドミニストレーター認定試験

CADアドミニストレーター認定試験

主催：NPO法人 日本学び協会

運営：CAD 検定部会

URL：<http://www.japlan.or.jp/career/>

試験センター

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1 京阪ビルディング西館4階

TEL.06-6941-0976 FAX.06-6941-0981

E-mail：desk@japlan.or.jp

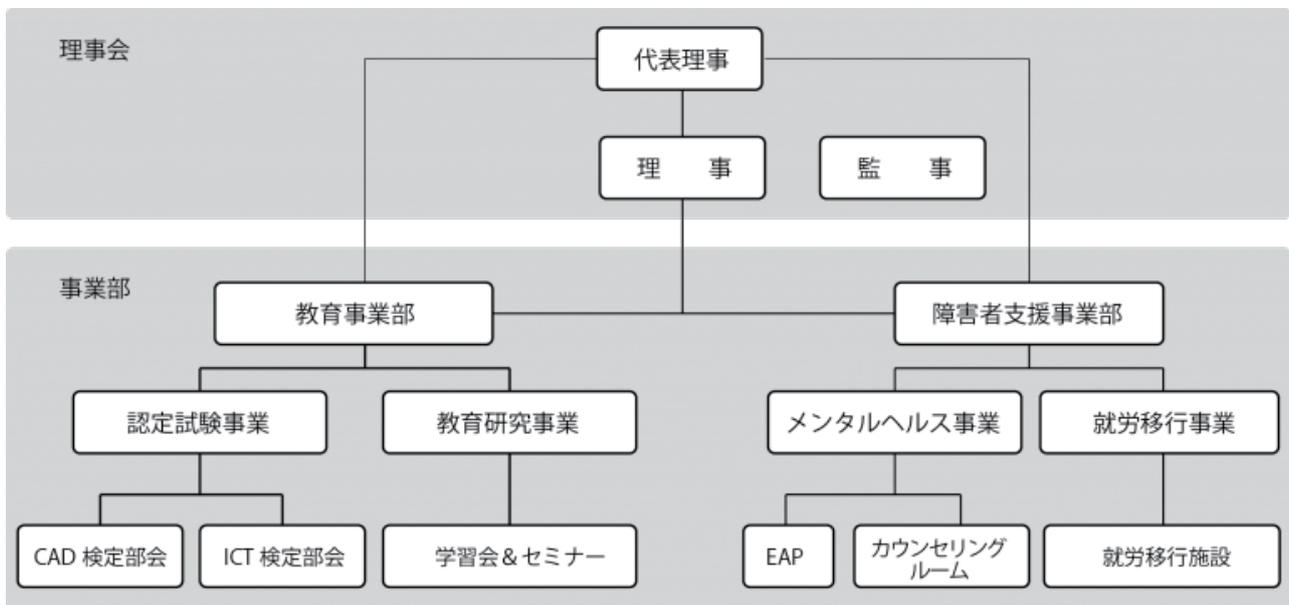
CAD 検定部会活動方針

CAD 実務キャリア認定制度は、CAD を利用している実務者をはじめ、CAD 教育を受けている方々を対象に、CAD 利用に関する実務的な技術、技能の成果を認定するものです。実務遂行上必要な技術、技能、モラルなどを評価判定し、個人の技術、技能習得意欲、問題解決能力などを向上させることを目的としており、3次元CADトレーサー認定試験、3次元CADアドミニストレーター認定試験、CADアドミニストレーター認定試験の3試験で構成しています。

今後ともCADを利用する様々な分野における人材の育成の一助となるよう認定試験の他、講習会などの実施をしていく所存です。

CAD 検定部会会長 三辻 茂樹

組織図



CAD 実務キャリア認定制度 試験会場規約

第 1 条 審査

1-1 新規会場審査

新規に会場を申請する場合は、第 2 条における申請書類をNPO法人日本学び協会 CAD検定部会試験センター（以下試験センター）に提出する。

第 2 条 申請書

2-1 新規申請

新規申請は、試験会場認定申請書（新規）（様式第 1-1 号）を作成し、学校及びスクール案内、CAD 教育コース及びカリキュラム、教室（試験実施場所）の写真 1 枚（プリンタ出力可）を添えて、試験センターに提出する。

2-2 継続申請

認定年度内（4 月～ 3 月）に受験者実績がない場合は、試験センターから送付された継続試験会場申請書（様式第 1-2 号）を提出する。

2-3 変更届

様式第 1 号に記載した内容に変更が生じた場合には、認定事項変更届（様式第 1-3 号）を提出する。

第 3 条 認定期間

3-1 認定期間

期間は最低 1 年（申請年度）とし原則永続認定とするが、問題が発生した場合は、試験センターにて認定を取り消す場合がある。

第 4 条 試験会場の概要

4-1 試験会場

- 1.CAD システム、CAD 教育の設備、CAD 教育に関するカリキュラムを有し、実施している施設。
2. 上記項目 1 とともに、教育施設として適正な運用をしている施設。
- 3.CAD システムを構成するハードウェア及びソフトウェアは正当なライセンスを取得している施設。

第 5 条 同意事項

5-1 賛同

NPO法人 日本学び協会 CAD検定部会 試験センターが示す試験運営方針に賛同する。

5-2 試験実施要項の遵守

試験会場は試験センターの定める試験の実施要項を遵守する。

5-3 試験の周知徹底

試験の内容、実施スケジュール等試験会場関係者及び受験者へ周知徹底し、積極運営に努める。

5-4 事務処理

団体受験者の受験申請受付、受験料の預かり、受験者データ作成業務、事務連絡など。

※受験料を預かれない会場は、試験センターにご相談ください。

5-5 適正な試験運営

試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努める。

5-6 試験の公正化

本試験において知り得た内容については一切外部に漏洩及び利用しない。

第6条 経費の負担

6-1 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場の負担とする。

第7条 試験会場の取り消し

7-1 会場取り消し

1. 本試験の概念及び推進に支障をきたすような広告を出した場合。
2. 試験運営に関して、不正事実等により公正を欠くと判断された場合。
3. 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
4. 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
5. 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。
6. 試験センターの決定事項に従えない場合。
7. その他、試験会場側の行為に対して試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

第8条 付記

8-1 付記

前記に記載されていない事項及びその他変更等を生じる事項については、その都度双方が協議の上決定する。

会場特典

1. 試験問題の学校教材への使用許可。
2. 宣伝活動における「実務キャリア認定制度試験会場」などの呼称の使用。
3. CAD アドミニストレーター認定試験 随時試験の実施。
4. 団体受験者に関する合否結果及び合否一覧を提供。
5. 提携書籍の割引購入。
6. 実務キャリア認定制度ホームページより試験会場へのリンク。
7. 学校法人外の教育機関の学生割引制度。(要提出書類)
8. 学校法人外の教育機関の学ぶ割り制度。(要提出書類)
9. 団体割引制度

試験会場認定申請書（新規）

様式第 1-1 号

CAD 実務キャリア認定制度 試験センター 殿

実務キャリア認定制度の試験会場として認定を受けたいので申請します。

申請日	年	月	日
申請者			
事業所名	印		
代表者名			
所在地	〒	都道 府県	
所在地 1			
ビル名など			
TEL			
FAX			
ホームページ			
CAD 設備 1			
CAD 名		Ver	台
CAD 設備 2			
CAD 名		Ver	台
会場責任者名			
会場責任者 E-mail			

*CAD アドミニストレーター認定試験 随時試験で 一般受験者を受け入れますか？	受け入れる 受け入れない
---	--------------

*受け入れる会場は、CAD実務キャリア認定制度ホームページの試験会場欄で、随時試験を実施している旨を記載します。随時試験を内部受験者だけで実施する場合は、受け入れないに○をしてください。

試験センター使用欄

認定番号

試験会場認定申請書（新規）

様式第 1-1 号

CAD 実務キャリア認定制度 試験センター 殿

実務キャリア認定制度の試験会場として認定を受けたいので申請します。

申請日	2008 年 7 月 20 日
申請者	東京太郎
事業所名	パソコンスクール CAD スクール 
代表者名	東京一郎
所在地	〒 105-0004 東京 <u>都</u> 道 府 県
所在地 1	港区新橋 1-1-1
ビル名など	新橋ビル 1F
TEL	03-1111-1111
FAX	03-1111-1112
ホームページ	http://www.cadschool.co.jp/
CAD 設備 1	
CAD 名	CADEST Ver 2.0 5 台
CAD 設備 2	
CAD 名	Ver 台
会場責任者名	東京太郎
会場責任者 E-mail	tarou@cadschool.co.jp

 *CAD アドミニストレーター認定試験 随時試験で
一般受験者を受け入れますか？

 受け入れる 受け入れない

*受け入れる会場は、CAD実務キャリア認定制度ホームページの試験会場欄で、随時試験を実施している旨を記載します。随時試験を内部受験者だけで実施する場合は、受け入れないに○をしてください。

試験センター使用欄

認定番号

継続試験会場認定申請書

様式第 1-2 号

CAD 実務キャリア認定制度 試験センター 殿

実務キャリア認定制度の試験会場として認定を受けたいので申請します。

試験会場コード			
申請日	年	月	日
申請者			
事業所名	印		
代表者名			
所在地	〒	都道 府県	
所在地 1			
ビル名など			
TEL			
FAX			
ホームページ			
CAD 設備 1			
CAD 名		Ver	台
CAD 設備 2			
CAD 名		Ver	台
会場責任者名			
会場責任者 E-mail			

 (*1) CAD アドミニストレーター認定試験 随時試験で
一般受験者を受け入れますか？

 受け入れる 受け入れない

(*1) 受け入れる会場は、CAD実務キャリア認定制度ホームページの試験会場欄で、随時試験を実施している旨を記載します。随時試験を内部受験者だけで実施する場合は、受け入れないに○をしてください。

試験センター使用欄

認定番号

継続試験会場認定申請書

様式第 1-2 号

CAD 実務キャリア認定制度 試験センター 殿

実務キャリア認定制度の試験会場として認定を受けたいので申請します。

試験会場コード			
申請日	2008	年	7 月 20 日
申請者	東京太郎		
事業所名	パソコンスクール CAD スクール		
代表者名	東京一郎		
所在地	〒 105-0004	東京	都道府県
所在地 1	港区新橋 1-1-1		
ビル名など	新橋ビル 1F		
TEL	03-1111-1111		
FAX	03-1111-1112		
ホームページ	http://www.cadschool.co.jp/		
CAD 設備 1			
CAD 名	CADEST	Ver 2.0	5 台
CAD 設備 2			
CAD 名		Ver	台
会場責任者名	東京太郎		
会場責任者 E-mail	tarou@cadschool.co.jp		

(*) CAD アドミニストレーター認定試験 随時試験で一般受験者を受け入れますか？	受け入れる 受け入れない
--	--------------

(*) 受け入れる会場は、CAD実務キャリア認定制度ホームページの試験会場欄で、随時試験を実施している旨を記載します。随時試験を内部受験者だけで実施する場合は、受け入れないに○をしてください。

試験センター使用欄
認定番号

試験会場認定申請書（変更）

様式第 1-3 号

CAD 実務キャリア認定制度 試験センター 殿

実務キャリア認定制度の試験会場に認定後、登録内容がなりましたので、申請します。

試験会場コード	(現在、認定されている試験会場コード)	(*1)
申請日	年	月 日
申請者		
事業所名	印	
代表者名		
所在地	〒	都道府県
所在地 1		
ビル名など		
TEL		
FAX		
変更内容	変更前	変更後

(*1) 試験センター記入欄のため、記入しないでください。

試験センター使用欄
認定番号 (*1)

CAD 実務キャリア認定制度 試験概要

1. CAD 実務キャリア認定制度の実施団体及び試験センター所在地

主催：NPO 法人 日本学び協会

実施：CAD 検定部会

試験センター 〒 540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1 京阪ビルディング西館4階

TEL.06-6941-0976 FAX.06-6941-0981

試験会場連絡用メールアドレス：desk@japlan.or.jp

【主催者所在地】

NPO 法人日本学び協会 大阪市中央区天満橋京町 1-1

2. 試験の種類（すべて実技試験のみ）

3次元 CAD トレーサー認定試験

【概要】

3次元 CAD のモデリング操作と図面化の習得度合を認定する制度で、3次元 CAD の持っている機能を十分に駆使し、課題形状のモデリング、アッセンブル（組み立て）、2次元組立図面の作成、指示によるモデル形状の変更や追加対応力などのスキルを判定及び認定します。

※旧 CAD 実務トレーサー認定試験が、統合されました。

【分野】

機械

【試験方法】

試験方法：事前課題を作成し、試験当日に事前課題に付加される課題内容を実施。

解答は、試験で使用した CAD のデータ形式と 2次元化した図面の中間ファイル（DXF）形式の 2種類を提出。

試験時間：90分（事前課題は、試験当日までに作成が条件）

試験範囲：3D モデリング知識及び技能、部品組み立て技能（アッセンブル技能）、アッセンブルモデルの 2次元化技能、機械製図知識（機械製図完成能力）。

3次元 CAD アドミニストレーター認定試験（ジュニアマイスター認定）

※社団法人全国工業高等学校長協会主催のジュニアマイスター顕彰制度「7点」に認定。

【概要】

3次元 CAD の基本操作（モデリング）の習得度合いを認定する試験で、分野における専門的な設計技術等に関係なく、3次元 CAD のモデリング機能により、課題の立体形状を 3次元 CAD を利用して完成し、2次元化させるスキルを判定・認定します。

【分野】

機械、デザイン

【試験方法】

試験方法：事前課題を作成し、試験当日に事前課題に付加される課題内容を実施。

解答は、試験で使用した CAD のデータ形式と 2次元化した図面の中間ファイル（DXF）形式の 2種類を提出。

試験時間：90分（事前課題は、試験当日までに作成が条件）

試験範囲：3D モデリング知識及び技能、簡単な部品組み立て技能（アッセンブル技能）、2次元化技能。

CAD アドミニストレーター認定試験

【概要】

2次元 CAD の操作の習得度を認定する制度で、分野における専門的な設計技術等に関係なく、2次元 CAD の持っている機能を十分に駆使し課題形状を、CAD を利用して作図、完成させるスキルを判定及び認定します。

【分野】

なし（ただし、一般図形知識は必要）

【試験方法】

試験方法：試験当日に課題内容を実施。

解答は、試験で使用した CAD のデータ形式と 2次元化した図面の中間ファイル（DXF）形式の 2 種類を提出。

試験時間：90 分

試験範囲：図形の基礎知識、図形の作図能力、CAD の操作技能。

3. 採点基準

【各試験共通項目】

ファイル名	ファイル名の間違いは採点対象外
フォルダ名	フォルダ名の間違いは採点対象外
時間	時間超過は、減点対象。
ファイル種類	指定した DXF 形式ファイルがない場合は採点対象外。

3次元 CAD トレーサー認定試験

基準位置	各投影図における各要素位置 投影図（正面、平面、右側面）位置のずれは減点対象
図枠	図枠が正確に描けている。図枠位置は、用紙のほぼ中央にあれば可。
表題欄	表題欄のサイズと位置が指定通りに描けている。表題欄内文字は、指定された文字が欄内に配置されている。（文字入力間違いは減点対象）
部品表	部品表のサイズと位置が指定通りに描けている。 部品表内の文字間違いは減点対象 部品表番号と図面引出番号の違いは減点対象 部品不足は減点対象
画層	指定された画層が作成できている。（指定画層名） 画層別作図ができている。（画層外要素は減点対象）
課題図	アセンブリ投影図ごとに、指定された 2次元図形が正確に描けている。 線種の違いは減点対象。 投影図ごとのウェイト採点（正面、平面、右側面図）
余分要素	減点対象（要素の重なりは減点対象外） 寸法線 指定された箇所の寸法線が描けている。（寸法補助線の長さ、寸法線の位置、寸法文字の位置は任意で可、ただし、不適切な位置（外形線等と交差する位置などは減点対象） 指定外の寸法線は減点対象。
採点配分率	課題図 約 80% 寸法 約 5% 画層 + 図枠 + 表題欄 + 部品表 約 15%

3次元 CAD アドミニストレーター認定試験

基準位置	各投影図における各要素位置 投影図（正面、平面、右側面）位置のずれは減点対象
図枠	図枠が正確に描けている。図枠位置は、用紙のほぼ中央にあれば可。

表題欄	表題欄のサイズと位置が指定通りに描けている。表題欄内文字は、指定された文字が欄内に配置されている。(文字入力間違いは減点対象)
画層	減点対象外
課題図	投影図ごとに、指定された2次元図形が正確に描けている。 線種の違いは減点対象。 モデル評価(当日課題) 各部品のモデルが正確に完成している。 2次元の要素でウェイト別(ウェイトは課題図により異なる) アセンブリ評価(当日課題分) 各部品のアセンブリが正確にできている。 2次元の要素でウェイト別(ウェイトは課題図により異なる)
余分要素	減点対象(要素の重なりは減点対象外)
採点配分率	課題図 約90% 図枠+表題欄 約10%

CAD アドミニストレーター認定試験

基準位置	図枠からの点Pの位置が正確に描けている。点Pの位置ずれは採点対象外。
図枠	図枠が正確に描けている。図枠位置は、用紙のほぼ中央にあれば可。
表題欄	表題欄のサイズと位置が指定通りに描けている。表題欄内文字は、指定された文字が欄内に配置されている。(文字入力間違いは減点対象)
画層	指定された画層が作成できている。(指定画層名) 画層別作図ができている。(画層外要素は減点対象)
指定外画層	指定された画層以外の画層は任意で作成しても可。
課題図	指定された図形が正確に描けている。 各課題の減点要素はウェイト別(ウェイトは課題図により異なる)
要素の重なり	減点対象(同じ長さ、大きさの重なりは減点=余分要素)
要素の分割	減点対象外(1本の線が2本化されていても、求める線分の始点、終点位置が一致すれば可:ただし、円の分割は減点対象)
グループ	多角形等のグループ化は、減点対象外(グループ化されていても分解されていても可)
余分要素	減点対象
寸法線	指定された箇所の寸法線が描けている。(寸法補助線の長さ、寸法線の位置、寸法文字の位置は任意で可、ただし、不適切な位置(外形線等と交差する位置などは減点対象) 指定外の寸法線は減点対象。
採点配分率	課題図 約75% 寸法 約15% 画層+図枠+表題欄 約10%

4. 試験の時期

定期試験

定期試験はすべての試験を、前期試験の9月と後期試験の2月に実施します。

随時試験

随時試験は、CAD アドミニストレーター認定試験のみ実施。

実施回数は、月に1回、年10回以内、定期試験実施の9月、2月以外とします。

5. 試験の方法

団体受験者は、試験会場での試験となります。(一般受験者は在宅試験となります)

学外の一般者を集めて試験する場合、すべて団体受験者となり、受験の申込等も試験会場責任者の指示で実施してください。

受験料、割引制度

1. 受験料

受験料

3次元CADトレーサー認定試験

一般受験者：13,400円 学生割引：9,300円 学ぶ割り：12,060円

3次元CADアドミニストレーター認定試験

一般受験者：10,300円 学生割引：6,200円 学ぶ割り：9,270円

CADアドミニストレーター認定試験

一般受験者：7,200円 学生割引：5,200円 学ぶ割り：6,480円

2. 学生割引、学ぶ割り引について

学生割引制度の改正

学生割引の定義は、今までは下記の条件の学生に限られていました。

1. 学校教育法で定められた学校および学校法人（学校教育法第1条、第2条、第82条、第83条）小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校、盲学校、聾学校、養護学校及び幼稚園、専修学校、各種学校

2. 国および地方自治体で設立された大学校

水産大学校、農業大学校、航空大学校、航空保安大学校、海技大学校、気象大学校、警察大学校、消防大学校、防衛大学校、防衛医科大学校、海上保安大学校、自衛隊術科学学校、自治大学校

今年度以降の学割の定義

上記2項目定義に加えて下記の定義の施設での学生を対象とします。

1. 職業能力開発促進法で定められた公共職業能力開発施設（職業能力開発促進法第15条の6）

職業能力開発校、職業能力開発短期大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発促進センター、障害者職業能力開発校、雇用能力開発機構（ポリテクセンター）、雇用能力開発大学校（ポリテクカレッジ）、雇用能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ）

2. 地方教育行政に関する法律に定められた以下の組織（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第2条、第30条）で教育訓練を行っている施設

市職業訓練校、市職業訓練所、県（都道府）職業訓練所、県（都道府）職業訓練校、県（都道府）高等職業技術校、県（都道府）技術専門校、国立職業リハビリテーションセンター

学ぶ割り制度

1. 民間のスクールなどで、CADの操作及び教育を行っており、下記の要件を満たす施設。

ア) 20時間以上連続したCAD教育コースを受講していることを証明^{※1}できる施設。

イ) 上記ア) コースのカリキュラムを申請提出^{※2}できる施設。

※1 受講生の学生要件を満たしている証明申請書要

※2 実施対象コースのカリキュラム提出及び申請書要

※1、※2の申請の書式は自由です。

3. 団体割引（団体一括払い会場のみ）

1回の試験日で、ひとつの試験の合計人数が10名以上の場合、団体割引を適用します。一般受験者、学割、学ぶ割りの複合の場合は、それぞれの金額からの割引となります。

1. 10名～19名：10%割引
2. 20名以上：15%割引

団体割引及び学割・学ぶ割りの例

例 1)

学割適用で、CAD アドミニストレーター認定試験 10名の場合

$5,200 \text{ 円} \times 10 \text{ 名} = 52,000 \text{ 円}$

$52,000 \text{ 円} \times 90\% = 46,800 \text{ 円}$

例 2)

学割適用で、CAD アドミニストレーター認定試験 10名の場合

$6,480 \text{ 円} \times 10 \text{ 名} = 64,800 \text{ 円}$

$64,800 \text{ 円} \times 90\% = 58,320 \text{ 円}$

受験の申請

1. 試験実施申請書の作成

Web（試験会場用ページ）より試験実施申請書（エクセル形式）をダウンロードし、必要事項を記入してください。

試験実施時刻は、10:00～17:00 までの間で 90 分間設定してください。

試験実施申請書は、Web（試験会場用ページ）から試験実施申請フォームから必要事項を記入の上、アップロードしてください。

定期試験で複数の試験を実施する場合は、試験ごとの試験実施申請書を作成してください。

随時試験の受験申請期間：試験実施日の 2 週間前

2. 受験料の払い込み方法

指定金融機関への振込をお願いいたします。

銀行名	みずほ銀行（金融機関コード：0001）
支店名	天満橋支店（支店コード：463）
預金種別	普通預金
口座番号	1 1 8 8 6 1 9
口座名義	CAD検定部会（CADケンテイブカイ）

3. 事前課題問題の配信

事前課題は、試験日 1 週間前に試験会場責任者が受領し、印刷して各受験者に配布します。

※事前課題は、3 次元 CAD トレーサー認定試験、3 次元 CAD アドミニストレーター認定試験に必須です。

4. 試験問題の配信

試験問題は、試験日前日以降に試験会場責任者が受領し、受験人数分印刷して厳重に保管してください。

5. 試験実施

試験会場責任者は、試験監督官の立場で、公正に試験を実施してください。

試験の実施に関しては、当協会 Web の認定会場向け情報にある「試験運営マニュアル (pdf)」をご覧ください。

6. 試験実施後の解答データアップロード

試験終了後、試験会場責任者は、解答データを回収し、当協会 Web ページよりアップロードしてください。

受験者分の解答データと結果報告書（出欠表）(エクセル形式) を記入しアップロードしてください。

7. 合否判定

定期試験の場合

試験実施後約 1 ヶ月後、各受験者の合否判定一覧表を、試験センターより試験会場責任者に送付します。（メール又は送付）

あわせて、試験センターより各受験者に合否判定通知書を送付（郵送）します。

CAD アドミニストレーター認定試験随時試験の場合

試験実施後約 1 ヶ月後、各受験者の合否判定通知書をまとめて、試験センターより試験会場責任者に送付します。

各受験者には、試験会場責任者より配布してください。

8. 証明書類の発行（有償）

合格者の合否判定通知書に、合格証書（1 通のみ購入可）、合格証明書（複数枚購入可）の案内が入っています。